

平成25年度美瑛町の健全化判断比率算定結果

1. 健全化判断4比率

区分	比率		平成25年度算定内容	早期健全化基準	財政再生基準
	平成25年度	平成24年度			
(1) 実質赤字比率	赤字なし 【▲2.8%】	赤字なし 【▲2.7】	普通会計の実質収支が173,958千円の黒字となったことから、実質赤字比率は算定されない。参考として算定した場合は、▲2.8%となる。	14.35%	20.0%
(2) 連結実質赤字比率	赤字なし 【▲11.9%】	赤字なし 【▲13.2%】	普通会計の実質収支に公営企業の資金不足・剰余額と特別会計の実質収支を加えた金額が、737,962千円の黒字となったことから連結実質赤字比率は算定されない。参考として算定した場合は、▲11.9%となる。	19.35%	30.0%
(3) 実質公債費比率	13.7%	15.1%	単年度の実質公債費比率は、H23年度15.3%、H24年度14.8%、H25年度11.1%で、町債償還のピーク(H18年度)を過ぎ、この比率は毎年改善している。	25.0%	35.0%
(4) 将来負担比率	61.9%	68.3%	辺地や過疎対策事業債などの交付税算入率が高い起債の借入れや職員数の適正管理、基金の積立などにより、将来負担額が低い水準にあることから、早期健全化基準を大きく下回った結果となっている。	350.0%	

2. 公営企業等会計の資金不足比率

会計区分	資金不足比率		平成25年度算定内容	公営企業経営健全化基準
	平成25年度	平成24年度		
水道事業	資金不足なし	資金不足なし	資金不足がないことから、比率は算定されない	20.0%
病院事業			資金不足がないことから、比率は算定されない	
下水道事業			実質収支が黒字（資金不足なし）のため、比率は算定されない	
老人保健施設			実質収支が黒字（資金不足なし）のため、比率は算定されない	

総括表① 健全化判断比率の状況 (平成25年度決算)

Ver.25.00

団体区分(セルC11)の凡例...リストから該当する団体区分を選択してください。

1.都道府県
2.政令市
3.市
4.特別区
5.町村

(単位:%)

地方公共団体 コード	都道府県名	市区町村名	実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
014591	北海道	美瑛町	-	-	13.7	61.9

団体区分

5.町村

↑※必ず選択して下さい。

(単位:%)

標準財政規模 (千円)	うち臨時財政対策債 発行可能額	早期健全化基準	14.35	19.35	25.0	350.0
		財政再生基準	20.00	30.00	35.0	
6,219,723	337,634					

総括表② 連結実質赤字比率等の状況 (平成25年度決算)

Ver.25.00

団体名 北海道美瑛町

(単位:千円)

会計名		実質収支額	(分母比)
一般会計等	一般会計	173,212	2.8
	白金泉源事業特別会計	746	0.0
	水力発電事業特別会計	0	
小計		173,958	2.8
標準財政規模		6,219,723	100.0
実質赤字比率 (%)		-2.79	※

会計名		実質収支額	(分母比)
公営企業に属する特別会計以外のうち	国民健康保険特別会計(事業勘定)	899	0.0
	老人保健施設事業特別会計	171	0.0

会計名		資金不足・剰余額	(分母比)
法適用企業	水道事業会計	290,935	4.7
	病院事業会計	263,833	4.2
法非適用企業	公共下水道事業特別会計	8,166	0.1
合計		737,962	11.9
標準財政規模(再掲)		6,219,723	100.0
連結実質赤字比率 (%)		-11.86	※

※ 実質収支又は連結実質収支が黒字である場合、「実質赤字比率(%)」又は「連結実質赤字比率(%)」は負の値で表示されます。

資金不足比率等に関する算定様式

法適用企業														2①表 公営企業会計に係る資金不足額等										(14) 合計			
																								562,934			9.1
																								↑		(単位:千円)	
地方公共団体コード	都道府県名	市町村名等	団体区分	標準財政規模 x	特別会計名	事業区分	宅造区分	法適	(1)				(2)	(3)				(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	標準財政規模比 (8)/x (%)
									a-b-c (-d)	流動負債 a	控除未払金等 b	控除額 c	土地前受金 d (宅造)	算入地方債	e-f-g (-h)	流動資産 e	控除財源 f	控除額 g	土地評価差額 h (宅造)	地方債残高 (宅造)	長期借入金 (宅造)	令3条1項の額・令4条の額	解消可能資金不足額	資金不足額・剰余額 (連結実質赤字比率)	資金不足額 (資金不足比率)	営業収益の額-受託工事収益の額	
014591	北海道	美瑛町	5	6,219,723	水道事業会計	①	1	法適	87,905	87,905				378,840	378,840				▲ 290,935	0	290,935	-	221,886	221,886	-		4.7
014591	北海道	美瑛町	5	6,219,723	病院事業会計	⑧	1	法適	30,845	30,845				294,678	294,678				▲ 263,833	0	263,833	-	828,396	828,396	-	124,566	4.2

法非適用企業														2①表 公営企業会計に係る資金不足額等										(単位:千円)			
地方公共団体コード	都道府県名	市町村名等	団体区分	標準財政規模 x	特別会計名	事業区分	宅造区分	非適	(1)	(2)	(3)						(3')	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	資金不足比率 (9)/(11) (%)	標準財政規模比 (8)/x (%)
									歳出額	算入地方債	s-t1-t2-t3-t4-t5+t'	歳入額 s	継続費通次繰越額 t1	繰越明許費繰越額 t2	事故繰越繰越額 t3	事業繰越額 t4	支払繰延額 t5	未収入特定財源 t'	土地収入見込額 (宅造)	地方債残高 (宅造)	長期借入金 (宅造)	令3条1項の額・令4条の額	解消可能資金不足額	資金不足額・剰余額 (連結実質赤字比率)	資金不足額 (資金不足比率)		
014591	北海道	美瑛町	5	6,219,723	公共下水道事業特別会計	⑫	1	非適	609,437		617,603	617,603		42,000					▲ 8,166	0	8,166	-	120,401	120,401	-		0.1

総括表④ 将来負担比率の状況（平成25年度決算）

Ver.25.00

団体名

北海道美瑛町

将来負担額

(単位:千円)

地方債の現在高	債務負担行為に基づく支出予定額	公営企業債等繰入見込額	組合負担等見込額	退職手当負担見込額	設立法人の負債額等負担見込額				連結実質赤字額	組合連結実質赤字額負担見込額
						地方道路公社	土地開発公社	第三セクター等		
12,827,889	0	3,231,799	244,090	1,674,685	510,553	0	0	510,553	0	0

(分母比)

254 64 5 33 10 10

充当可能財源等

(単位:千円)

充当可能基金	充当可能特定歳入	基準財政需要額算入見込額	
		うち都市計画税	
3,553,333	762,109	41,955	11,046,691

(分母比)

70 15 1 219

<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr><td>将来負担額 A</td></tr> <tr><td>18,489,016</td></tr> </table>	将来負担額 A	18,489,016	-	<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr><td>充当可能財源等 B</td></tr> <tr><td>15,362,133</td></tr> </table>	充当可能財源等 B	15,362,133	=	<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr><td>A - B</td></tr> <tr><td>3,126,883</td></tr> </table>	A - B	3,126,883	=	<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr><td>将来負担比率 (%)</td></tr> <tr><td>61.9</td></tr> </table>	将来負担比率 (%)	61.9
将来負担額 A														
18,489,016														
充当可能財源等 B														
15,362,133														
A - B														
3,126,883														
将来負担比率 (%)														
61.9														
<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr><td>標準財政規模 C</td></tr> <tr><td>6,219,723</td></tr> </table>	標準財政規模 C	6,219,723	-	<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr><td>算入公債費等の額 D</td></tr> <tr><td>1,171,984</td></tr> </table>	算入公債費等の額 D	1,171,984	=	<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr><td>C - D</td></tr> <tr><td>5,047,739</td></tr> </table>	C - D	5,047,739	=			
標準財政規模 C														
6,219,723														
算入公債費等の額 D														
1,171,984														
C - D														
5,047,739														